



左から、ユアテック角館営業所の工藤所長、東北電力大曲営業所の千葉所長、門脇市長、倉橋副市長。

東北電力・ユアテック 防犯灯を寄贈

6月7日、東北電力大曲営業所とユアテック角館営業所による防犯灯の寄贈式が市役所田沢湖庁舎で行われました。

今回の寄贈は「平成30年度明るい街づくりに向けた取り組み」の一環によるもので、仙北市に発光ダイオード（LED）の防犯灯20基が寄贈されました。

門脇市長は「地域から防犯灯の設置を求める要望が多く大変ありがたい」と謝辞を述べました。



入賞した田沢湖慈愛館の2人。
3年女子で第3位の佐藤亜耶希さん（右）と4年男子で第3位の田口悠歩くん（左）。



6年女子45キロ超級で優勝した戸堀蒼悠さん。8月に山口県で開催される「平成30年第15回全国小学生学年別柔道大会」へ出場します。

平成30年度秋田ゼロックス杯争奪
第21回秋田県小学生柔道選手権大会・
第15回全国小学生柔道選手権大会秋田県予選

5月27日に「平成30年度秋田ゼロックス杯争奪第21回秋田県小学生柔道選手権大会」「第15回全国小学生柔道選手権大会秋田県予選」が秋田県立武道館（秋田市）で開催され、仙北市の選手が活躍しました。

【大会結果】（敬称略）	
▼1年男子	
第3位	藤澤善（角館柔人）
▼4年男子	
第3位	田口悠歩（田沢湖慈愛館）
▼6年男子50キロ以下級	
第3位	福島誠之介（角館柔人）
▼6年男子50キロ超級	
第3位	小木田勇（角館柔人）
▼1年女子	
第3位	齊藤絆花（角館柔人）・黒澤葵（角館柔人）
▼3年女子	
第3位	佐藤亜耶希（田沢湖慈愛館）
▼6年女子45キロ以下級	
第3位	児玉さくら（角館柔人）
▼6年女子45キロ超級	
優勝	戸堀蒼悠（角館柔人）
準優勝	能美晴理華（角館柔人）

戊辰戦争150周年

長崎県大村市で記念式典

6月2日、姉妹都市である長崎県大村市の市民交流プラザを会場に「戊辰戦争150周年記念式典」が開催されました。

今年は、仙北市と大村市が姉妹都市提携を締結する縁となった戊辰戦争から150年の節目となっています。式典には仙北市から36人、大村市からは87人が参加し、講演会のほか、角館の飾山囃子や記念コンサートを通して交流を深めました。

また、大村公園では、6月1日から3日まで仙北市の物産を販売しました。物産展は今年で15回目の開催となり、大村市の皆さんや観光客に仙北市の特産品が好評を博しました。



式典では、秋月会の皆さんが、飾山囃子を披露しました。

熱戦！激戦！

実戦空手道選手権大会

【大会結果】（敬称略）

2018 東北ジュニア新人戦

小学1・2年女子 優勝 高橋凜（西明寺小）

小学1年男子 準優勝 湯澤蓮（角館小）

小学3・4年女子 準優勝 高橋寧々（角館小）

小学3年男子 優勝 山崎薫（角館小）

準優勝 高村歩斗（白岩小）

第12回東北ウエイト制ジュニア空手道選手権大会

幼年男女混合 優勝 新田淳仁（かくのだて幼稚園）

小学3年男子重量級 準優勝 佐々木雄（角館小）

3位 新田悠仁（角館小）

小学6年男子重量級 3位 湯澤慶太郎（角館小）

第14回オープントーナメント武心会空手道選手権大会

中学2・3年男子軽量級 準優勝 田牧勇我（角館中）

3位 高橋慶多（西明寺中）

中学2・3年男子重量級 優勝 金谷大雅（神代中）

一般上級軽量級 準優勝 佐々木竜生（角館高）



一般上級軽量級の部で準優勝した佐々木竜生選手（右）。

角館柔人クラブが初優勝

第45回全県選抜防犯少年柔道大会



前列左から中堅・小木田勇くん（角館小6年）、次鋒・福島誠之介くん（同）、副将・戸堀蒼悠さん（中仙小6年）、先鋒・児玉さくらさん（角館小6年）、大将・能美晴理華さん（同）、加藤希望さん（同）。
後列左から門脇市長、角館柔人クラブの小木田英之監督、戸澤敏之同クラブ代表、角館柔道会の福島正人会長。

5月6日、秋田県立武道館（秋田市）で開催された「第45回全県選抜防犯少年柔道大会」で角館柔人クラブが全県優勝を果たしました。参加23チームの団体戦（先鋒・次鋒・中堅・副将・大将）による今大会では、1回戦から順調に勝ち進み、準決勝、決勝では粘り強い戦いで、見事クラブ設立後初となる優勝を飾りました。

今大会の優秀選手にも選ばれたキャプテンで次鋒の福島誠之介くん（角館小6年）は「今後色々な大会があるので、全員で力を合わせて優勝したい」と意欲を燃やしていました。

【優秀選手賞】（敬称略）
▼福島誠之介（角館小6年） ▼戸堀蒼悠（中仙小6年）

角館高校野球部

地域サポーター事務局から

サポーター各位のご支援により平成 29 年度事業として老朽化したスコアボードの全面リニューアルを行いました。練習環境の整備も必ずや野球部活躍の一助となることと思います。サポーター各位に心より感謝を申し上げます。引き続き角館高校野球部へ、サポーター各位、市民の皆さまのご声援をよろしくお願い申し上げます。
角館高校野球部地域サポーター事務局 代表 菅原 一正



全面リニューアルしたスコアボード。

角館高校野球部 主将 高階 陽希

春の全県大会は初戦敗退という悔しい結果に終わり、そこから自分たちの野球を見直し、課題克服のために日々練習に取り組んでいます。夏の大会では練習の成果を十分に発揮して、日頃支えていただいている地域の方々やOB会の方々、保護者の方々へ感謝の気持ちを伝えられるよう、優勝目指して頑張ります。応援よろしくお願いします。



今年入部した1年生部員。

角館高校野球部 監督 湯澤 淳
昨年の敗戦後、投手力・打撃力向上を目標に、これまで以上の厳しい練習に取り組み、春から様々な「挑戦」をさせてきました。全国の強豪校に勝つため、ここできかできない強い野球を目指してきた選手たちは、着実に成長してきています。たくさんの方々に支えられて、素直で優しく育った選手たちが、強い「思い」で挑む試合を、ぜひ見に来てください。感謝のキャッチボールで成長した強く優しい選手たちが、応援してください。甲子園」という大舞台で躍動する姿を見せられるように一戦必勝で頑張ります。応援よろしくお願いします。

まちづくり 日記

No.134

『七夕伝説と豪雨災害』

仙北市長 門脇 光浩

今年も半年が過ぎました。もうすぐ七夕です。この七夕伝説、もともとは中国のお話ですが、現在は広く世界に伝えられています。簡単に紹介すると、

「織姫は天帝の娘で、とても美しく機織り（はたおり）が得意でした。年頃になったあたり、牛飼いで働き者の彦（彦星）と出会い結婚。2人の仲は、一時も離れることができないほどで、機織りも牛飼いやめて暮らす毎日…。これを見て天帝が怒り、年に1度しか会えないように天の川を挟んで2人を引き裂いた」というもの。ちなみに、洗車雨は七夕の1日前に降る雨のこと、織姫を迎えに行く前日、彦が織姫を乗せる牛車を洗った水滴が降り注ぐもの、また、七夕当日に降る雨は1年ぶりに会えた2人の嬉し涙、次の日に降る雨は2人が別れを惜しむ別離の涙と伝えられています。

ロマンチックなお話です。でも、今日の雨はそんなお話を思い出させることができないほど激烈です。昨年7月・8月の雨は、命の危険を感じる記録的な豪雨でした。市内でも甚大な被害が発生し、未だ復旧作業を行っている箇所もあるほどで

す。

仙北市では、この災害を教訓に新たな対策を講じ、運用が始まっています。まず再災害防止事業。これは何度と同じ場所でも災害が発生しないよう、事前防止的な対応も行う事業です。また、今年度から始めた地域振興事業は、災害対応も含め、市民要望の解決に向けた即時性が売ります。既に多くの活用があります。さらに6月議会では、自主防災組織が実施する災害復旧事業についても、市が補助を行う予算を可決いただきました。自主防災組織は地域の共助組織です。また各地の設立が遅れていることもあり、立ち上げを加速する側面支援になればと提案しました。

さて、七夕伝説ほどではありませんが、少し前まで雨の日は安息日、農作業の疲れを癒やしたり、雨音を聞きながら読書をしたり、そんな豊かな時間がありませんでした。ところが、現代の雨は災害対応を始める号砲です。

もしかしたら、織姫と彦以上にあれこれ、現（うつ）を抜かす「私たちを、天帝が諫めているのかも知れません。

爽やかな湖畔の風を感じて走ろう！

第33回田沢湖マラソン

TAZAWAKOMARATHON

2018年9月16日[日]

エントリーの締切は
7月27日(金)

今年の田沢湖マラソンは、9月16日(日)に開催されます。市民の皆さんも健康づくりや自身へのチャレンジとして、ぜひご参加ください。当日はコース周辺で交通規制が行われますので、ご協力をお願いします。詳しくは、仙北市ホームページのイベント情報をご覧ください。

エントリー受付中！



ゲストランナー
伊井 陽子さん

◆'08北京オリンピック
女子10,000m日本代表
◆女子10,000m
日本記録保持者

エントリーについての問合せ

田沢湖マラソンエントリーセンター
(南ラップシステム内) ☎0463-35-6691

その他問合せ

田沢湖マラソン実行委員会事務局
(教育委員会スポーツ振興課内) ☎43-1116
E-mail marason@city.semboku.akita.jp



地域の皆さんの思いが伝わります。

子どもたちの憩いの場に
勝楽南町内会ですべり台設置

角館町上野にあるみどり公園にこのほどすべり台が設置されました。同公園を維持・管理する勝楽南町内会が資材調達から設置まで全てボランティアで行ったもので、以前から設置されているブランコや鉄棒などの遊具に新しく加わりました。

勝楽南町内会の坂本均会長は「子どもたちに楽しく遊んでもらえれば」と話していました。

6月10日、ルポール麹町（東京都）を会場に「第32回東京田沢湖会総会」が開催されました。

当日は約80人が出席し、本年度の予算や活動計画を決めました。総会後の懇親会では、出席者がお互いの近況や懐かしい思い出話に花を咲かせていました。

懐かしの思い出語らう
東京田沢湖会総会



出し物で踊り出す出席者。恒例の生保内節でも、大いに盛り上がりました。